

「太陽光発電システムの火災リスク対策における現状と課題(2)」開催のご案内

主催：一般社団法人日本太陽エネルギー学会 太陽光発電部会

協賛(順不同/申請中)：(一社)エネルギー・資源学会, (公社)日本気象学会 (一社)日本エネルギー学会,
(一社)電気学会, (一社)電気設備学会, (公社)日本火災学会, 特定非営利活動法人 安全工学会,
日本学術振興会 第175委員会 信頼性・システム技術分科会

日時：平成26年4月25日(金) 9:50~17:50

会場：東京理科大学森戸記念館・第1フォーラム(JR飯田橋駅徒歩6分/神楽坂・毘沙門天向側の福屋・鳥茶屋路地20m)

定員：90名(先着順)

参加費：会員(主催・協賛学協会員) 8,000円, 非会員16,000円, 学生4,000円(テキスト含む)

参加方法：参加申込書またはホームページ掲載の申込書にご記入のうえ、日本太陽エネルギー学会事務局まで

E-mail, FAXにてお送りください。参加費は出来るだけ事前振込をお願いいたします。

[振込口座：三菱東京UFJ銀行・新宿中央支店・普通・3227375

イッパンシヤダンハウジンニホンタイヨウエネルギーガックイ]

お申し込み者への参加証等の送付はありません。当日会場までお越しください。

申込期限：平成26年4月18日(金)

問い合わせ先：日本太陽エネルギー学会 事務局 電話03-3376-6015 FAX 03-3376-6720

E-mail: info@jses-solar.jp URL: http://www.jses-solar.jp

講演プログラム (講演者敬称略, 演題名・講演者・講演順は変更になる場合があります)

9:50~10:05 趣旨説明/総合司会

産業技術総合研究所 加藤 和彦

10:05~11:05 【基調講演】電気設備技術解釈の安全目的(感電・火災・公害防止)

公益社団法人日本電気技術者協会 竹野 正二

11:05~11:35 太陽光発電システムの地絡, 過電流保護に関するSolar ABCsの動向

産業技術総合研究所 大関 崇

11:35~12:05 IEC TC82におけるこれまでの議論, 歴史的背景(IEC60364-9-1を中心に)

テュフラインランドジャパン(株) 五十嵐 広宣

12:05~12:55 休憩

12:55~13:25 現地における各電氣的接続部の施工性について

(株)島電気商会 北川 孝太郎

13:25~13:55 太陽光発電システムの火災・事故事例報告

(株)寿電気 鈴木 金秀

13:55~14:20 接続箱の設計における考え方とJEM規格

河村電器産業(株) 中島 仁

14:20~14:45 ブロッキングダイオードの設計の考え方と信頼性試験

(株)三社電機製作所 左右田 裕

14:45~15:10 ヒューズ付接続箱の設計の考え方

日本ワイドミューラー(株) 中村 淳

15:10~15:20 休憩

15:20~15:50 地絡, 短絡のブラインドスポット実験

北海電気工事(株) 市瀬 泰広

15:50~16:15 太陽光発電の地絡検知技術

富士電機(株) 田澤 勇治

16:15~16:40 0シリーズアークの対策技術

日東工業(株) 安藤 健志

16:40~17:05 逆電流に関する基礎的な検討

(株)NTTファシリティーズ 島陰 豊成

17:05~17:15 休憩

17:15~17:45 ディスカッション

17:45~17:55 閉会

日本太陽エネルギー学会理事 高島 工

参加申込書

FAX 03-3376-6720 E-mail: info@jses-solar.jp 日本太陽エネルギー学会(〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-44-14)

太陽光発電部会 第9回セミナー「太陽光発電システムの火災リスク対策における現状と課題(2)」
参加申込書

参加者(複数名記入可):

勤務先(学校名):

住所:〒

電話・FAX:

E-mail:

会員種別 会員(主催・協賛) 非会員 学生

請求書 必要 不要 なお、領収書は当日お渡し致します。

E-mailでお申込のときは必要事項をご記入のうえ送信ください。